



このコーナーは、市内の協働の取り組みや話題・活動などを紹介します。

## 「冬まつり」ゲームで交流

12月5日(金) 神納小学校



毎年恒例の児童会「冬まつり」。今年は来春に入学予定の向ヶ丘保育園の年長児11人を招待して行われました。5年生が作ったお米を園児にプレゼントし、小学生が準備したゲームで一緒に楽しみました。園児たちにとって、お兄さん、お姉さんとの良い交流の機会となりました。



プラネタリウムや映画の上映、さまざまな工作や実験などが楽しめるメディアメッセ。不思議なシャボン玉を作ったり、巨大なシャボン玉に入ってみたりする体験もあります。この日は大雪のため例年よりも人出が少なかったようですが、親子でのんびり楽しむ姿が見られました。

12月6日(土) 教育情報センター  
楽しい体験がいっぱい！メディアメッセ2014

# むらかみの話題

## 県警音楽隊がやってきた♪♪♪

11月14日(金) 金屋小学校



金屋小学校の創立140周年に合わせ「荒川地区交通安全大会」が開催され、県警音楽隊による演奏会が行われました。アニメソングメドレーなど、子どもたちに馴染みのある曲目も披露され、迫力ある生演奏とカラーガード隊の華麗な演技に会場が魅了されました。

## 30年続く鼓動を祝して

11月22日(土) 山北総合体育館



「日本国太鼓保存会」の結成30周年を記念して「太鼓フェスティバル」が開催され、躍動感あふれるパチさばきで観客を魅了しました。親交のある団体も県外から応援に駆け付け、40人が共演したフィナーレでは庄巻の演奏を披露。出演した菅原丈太くん(さんぼく北小3年)は、「大人になっても日本国太鼓を演奏し続けたい」と話してくれました。

## きれいなリースができました

12月11日(木) 花いっぱい作戦サポーター  
(あらかわ地区まちづくり協議会)



昨年から運動公園で栽培を始め、今夏、ようやく収穫に漕ぎ着けたラベンダーを使い「クリスマスリース作り」に挑戦しました。参加者は、ラベンダーの茎を束ねて作った輪に花を一本一本差していき、最後に松ぼっくりやドライフラワーなどで装飾し、思い思いのリースを完成させました。サポーターのひとり、鈴木早苗さんは「苗を植えるところから始め、草取りや剪定作業なども含め、みんなで力を合わせてやってきた！ここにいるメンバーはみんな（ラベンダー）畑仲間です！本当に楽しい集まりです。」と話してくれました。

## 無事故と賑わいを願い

12月16日(火) ぶどうスキー場



すでにグレンデは雪におおわれ、27日のオープンが待ちきれない状態のぶどうスキー場で、安全祈願祭が行われました。穏やかな天候に恵まれたこの日、市長をはじめ関係者約30人が参加。玉串を捧げるなどして、シーズン中の安全と賑いを祈願しました。

ウェブで検索してみてね。



## 渡り鳥を観察 ～大池の鳥を見る会～

12月7日(日) お幕場大池公園



大池で、冬鳥の観察会が行われました。この時期の大池には、多くのハクチョウと数種類のカモが飛来しています。観察に訪れた人は、村上野鳥の会のメンバーから説明を受けながら、望遠スコープで鳥の姿を興味深く観察していました。

## 「農」と「食」を楽しく体験

12月10日(水) さんぽく北小学校



3年生が総合的な学習の時間に、自分たちで校舎脇の畑で育てた「大豆」を使った豆腐づくりを行いました。地元洋食レストランのシェフ齋藤栄一さんの指導のもと、地域の皆さんや保護者も一緒に調理。出来上がった豆腐を食べると「おいしい」と顔をほころばせていました。大豆の栽培、収穫、調理を通じて、わくわくしながら食べ物にふれる子どもたちの表情がとても印象的でした。